

発行日 2015年1月30日
発行責任者 公益財団法人スペシャルオリンピックス日本
〒105-0003 東京都港区西新橋2-22-1
西新橋2丁目森ビル7階
TEL.03-6809-2034 FAX.03-3436-3666
<http://www.son.or.jp>

**Special
Olympics**
Nippon



Rainbow

公益財団法人 スペシャルオリンピックス日本 NEWS

vol.
28

スペシャルオリンピックス(SO)とは 知的障害のある人たちに、日常的なスポーツトレーニングと成果の発表の場である競技会を年間を通じて提供し社会参加を応援する国際的なスポーツ組織です。



2014年 第6回
スペシャルオリンピックス日本
夏季ナショナルゲーム

福岡

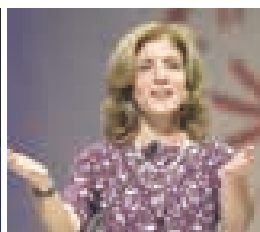


2014福岡

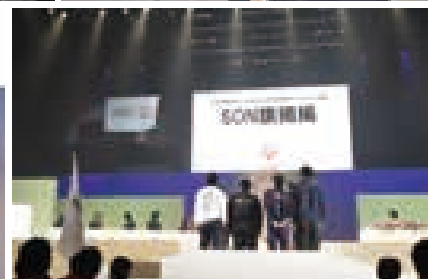
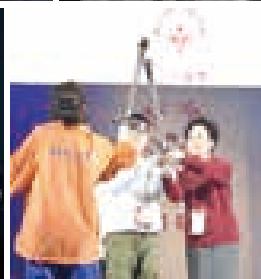
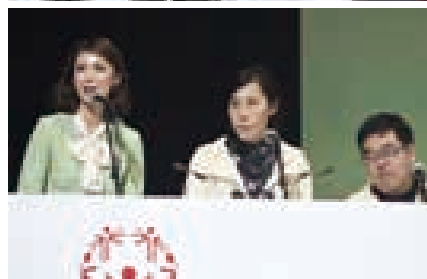
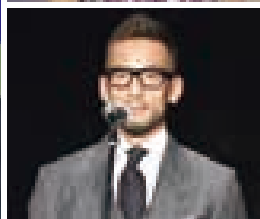
2014年 第6回 スペシャルオリンピックス日本 夏季ナショナルゲーム・福岡

2014年11月1日～3日

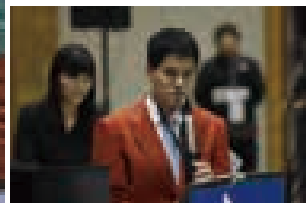
開会式 会場:マリンメッセ福岡



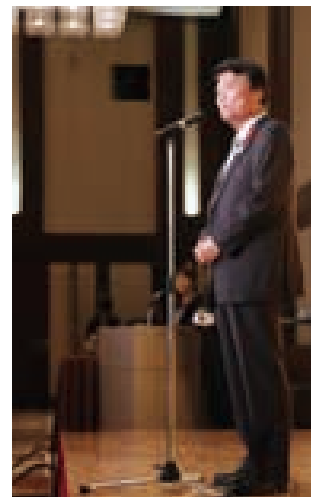
高円宮妃久子殿下



閉会式 会場:福岡県立スポーツ科学情報センター(アクション福岡) メインアリーナ



レセプション



大会概要

大会名称……………2014年第6回スペシャルオリンピックス日本夏季ナショナルゲーム・福岡
大会スローガン……はじける はずむ わたしも わたしも…ふくおかから
開催地……………福岡県(福岡市、北九州市、宗像市、古賀市、粕屋町)
開催期間……………2014年11月1日(土)～3日(月・祝日) 3日間
参加地区数……………47地区組織(都道府県) ※含む3設立準備委員会
参加者数……………アスリート/975名 役員・コーチ/593名 ボランティア/延べ4,868名
実施競技……………12競技1エキシビジョン
水泳、陸上競技、バドミントン、バスケットボール、ボウリング、サッカー、ゴルフ、
体操競技、卓球、テニス、バレーボール、フライングディスク、馬術(エキシビジョン)

競技会場……………福岡市立総合西市民プール、
東平尾公園博多の森陸上競技場、
東平尾公園博多の森テニス競技場、
グローバルアリーナ、
粕屋町総合体育館(かすやドーム)、
博多スターレーン、若松ゴルフ倶楽部、
福岡県立スポーツ科学情報センター(アクション福岡)、
北九州市立総合体育館、福岡県馬術競技場

2014年第6回スペシャルオリンピックス日本夏季ナショナルゲーム・福岡

大会会長 有森裕子

(公益財団法人スペシャルオリンピックス日本 理事長)

今大会は、スペシャルオリンピックス日本設立20周年を迎えた年の開催になり、また、初めて全国47地区組織より選手団が参加した記念すべき大会となりました。

日頃のスポーツトレーニングからアスリートを支えてきたファミリー、コーチの方々、そしてトレーニングの成果を発表する場としての今大会を支えて下さったボランティアそして支援企業・団体の皆様のご協力により、アスリートたちは今大会のそれぞれの目標に向かって全力でチャレンジすることができました。嬉しい結果を残せたアスリートも悔しい結果になったアスリートも今大会で得た経験、そして皆さんと出会えた思い出を力に更なる挑戦を続けてくれると思います。皆様のご支援ご協力に本当に感謝しております。

また、今大会は、2015年に開催されるスペシャルオリンピックス夏季世界大会・ロサンゼルス・日本選手団選考も兼ねており、そこに国際本部の会長であり創設者ユニス・ケネディ・シュライバーのご子息ティモシー・シュライバー氏とキャロライン・ケネディ駐日米国大使にご参加いただき大変嬉しく思っております。スペシャルオリンピックス発祥の地アメリカで、今夏、世界大会が開

催されること、そして、日本でのスペシャルオリンピックスの活動が広められるきっかけとなる大会になったと実感しました。

今後もスペシャルオリンピックスムーブメントが広がるよう努めてまいりますので、温かいご支援ご協力の程宜しくお願いします。



2014年第6回スペシャルオリンピックス日本夏季ナショナルゲーム・福岡

大会副会長 松尾新吾

(特定非営利活動法人スペシャルオリンピックス日本・福岡 理事長)

スペシャルオリンピックス日本・福岡は創立以来約20年の実績があるとはいえ、全国大会を主管する実があるかどうか危惧するうちに本大会を迎えることとなりました。結果としては本部(スペシャルオリンピックス日本)の適切、的確かつ意欲的なリーダーシップの下、コーチ、ファミリー、ボランティアの協力もあって大会を成功裡に終えることができ、安堵しております。

私も約千名のアスリートの活躍の一部を見学しましたが、緊張感の中にも和気藹々とした雰囲気を感じ、知的障害者の方々からのよい人生の一端にいささかなりとも貢献できたのではないかと考えております。

本大会に関わられた全ての関係者各位に心より厚く感謝申し上げます。



2014年第6回スペシャルオリンピックス日本夏季ナショナルゲーム・福岡

大会実行委員長 山崎広太郎

(特定非営利活動法人スペシャルオリンピックス日本・福岡 副理事長)

アスリート、コーチをはじめ2万人を超える方にご参加いただき、夏季ナショナルゲーム・福岡大会を無事開催することができてはっています。

本大会は実行委員会をはじめ本当に多くの方々に支えていただきました。運営に携わってくださった延べ4,868名のボランティアはもちろん、大会スローガン・ロゴマークの作成、公式ポスターやボランティアバッジのデザイン、会場

を飾った応援フラッグに、映像や紙面・福岡の街のあちこちに掲示された広告など…。これまでSOの活動をご存知なかった福岡の皆さんに理解と認識を深めていただけたのではないかと思います。

「はじける はずむ わたしも わたしも ふくおかから」の言葉を、感謝の気持ちを込めて全ての皆さんの今後の活躍に託します。





水泳

会場: 福岡市立総合西市民プール
参加アスリート数: 184名

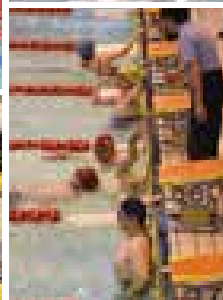
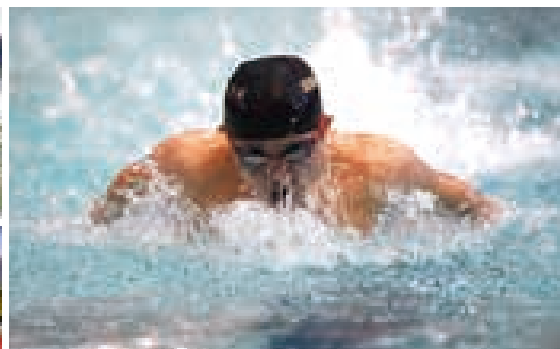
参加アスリート感想 ● 柿木 篤 (SON・島根)

僕が頑張ったことは、水泳の自由形 50mの決勝で50秒を切ったことです。初めて速く泳げました。

予選はとっても緊張してしまって7位でしたが、決勝では1位になることができました。みんなと楽しく泳げました。

世界大会ロサンゼルス日本選手団にまだ決まっていますが、新しい泳ぎも挑戦したら、もっとすごくなると思います。選手村では楽しく交流できました。2段ベッドも最高に良くねわれました。3日間最高の福岡でした。

みなさん僕達の応援ありがとうございました。



陸上競技

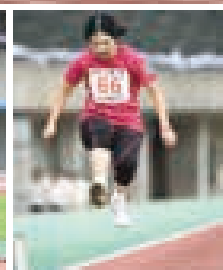
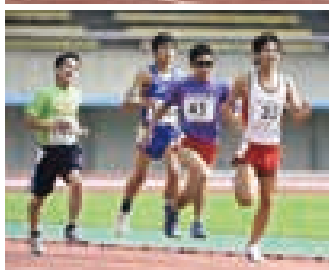
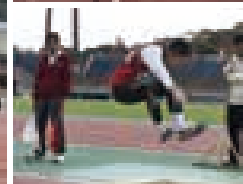
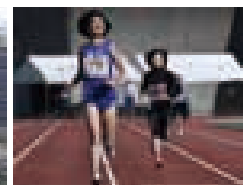
会場: 東平尾公園博多の森陸上競技場
参加アスリート数: 170名

参加アスリート感想 ● 瀬尾 将也 (SON・鳥取)

ぼくは福岡大会の陸上選手に選ばれて最初は不安でした。

ぼくは、開会式で旗を持って入場行進をしました。とても緊張しました。

2日目、ぼくは1500m走に出場しました。タイムは5分58秒でした。メダルが欲しいと思っていたので決勝はもっとがんばろうと思いました。3日目決勝の日、予選の時より緊張しました。みんなが予選の時よりも速くてあせりました。5分48秒で銅メダルをとりました。すごうれしかったです。コーチやみんなからも『おめでとう』と言われました。福岡に行って、とても楽しかったです。これからもがんばります。



バドミントン

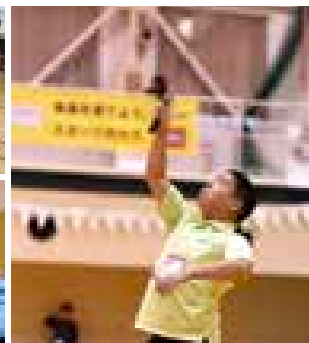
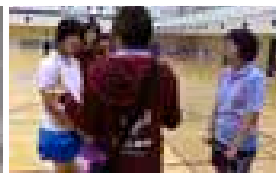
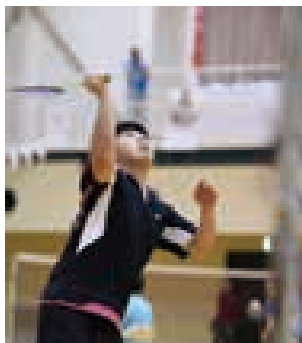
会場: グローバルアリーナ 体育館
参加アスリート数: 31名

参加アスリート感想 ● 竹中 有花 (SON・大阪)

新幹線とバスに乗っていきました。友だちと会えてうれしかったです。

三島さんとふたりで試合をしました。お母さんや赤松さんが応援にきてくれてうれしかったです。試合は、勝ったり負けたりしました。緊張しましたが、楽しかったです。

スペシャルオリンピックス バドミントン大好きです。





バスケットボール

会場: 粕屋町総合体育館(かすやドーム)
参加アスリート数: 145名

参加アスリート感想●加藤 理人(SON・秋田)

出場が決まったときはびっくりしました。「よし、優勝目指して頑張ろう!」と決めて一生懸命練習しました。

本当に行けるのかなという気持ちも少しありましたが、お父さんや秋田の委員会の人たちと飛行機を乗り継いで博多に着きました。

宿舎や試合会場では、こんなにいっぱい日本中から来たんだと思うと楽しくて仕方ありませんでした。

試合の結果は3位でしたが、この次の大会は2位、次は1位と一つひとつ上がっていきばいいので満足しています。次の大会にもぜひ出場したいです。



ボウリング

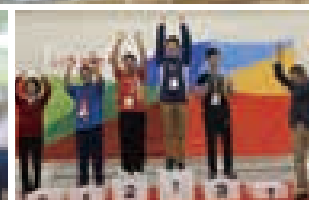
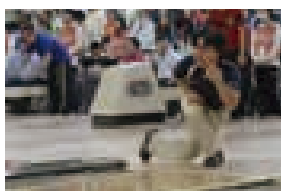
会場: 博多スターレーン
参加アスリート数: 179名

参加アスリート感想●二瓶 裕美(SON・福島)

私は福島のはたをもって入場しました。会場に大ぜいの人がいいたのでビックリしました。

私はボウリングに出ました。いつものスコアは90ぐらいです。よせんのとき自己ベストの140が出ました。自分でもびっくりしました。

家族がおうえんにきてくれました。お父さんが大きな声で天才といったのではずかしかったけどうれしかったです。メダルはとれなかったけどアスリート村で東京のアスリートと話せたことや、ボランティアの人がやさしくしてくれたことがうれしかったです。これからもボウリングをつづけようとおもいます。福岡に行けてよかったです。



サッカー

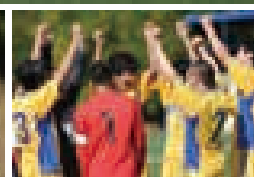
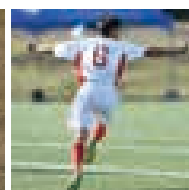
会場: グローバルアリーナ グリーンフィールド
参加アスリート数: 50名

参加アスリート感想●青木 崇矩(SON・埼玉)

私は前回の2010年大阪大会に引き続いて、2014年福岡大会でも埼玉代表のアスリートとして参加しました。大阪大会ではゴールキーパーでしたが、今大会はフィールドプレーヤーに替わり、ハットトリックを達成できたのでとても嬉しかったです。

しかし、チームとしてはあまり良い成績を残せなかったもので、4年後のナショナルゲームに向けて練習に励みます。

最後に、スタッフ、ボランティアの方々のおかげで楽しい時間を過ごすことができ感謝しています。





ゴルフ

会場: 若松ゴルフ倶楽部
参加アスリート数: 16名

参加アスリート感想 ● 望月 辰紘 (SON・新潟)

僕はゴルフが大好きです。休みの日もひとりで練習に行ったり、本やDVDで勉強しています。だから、初めて福岡のナショナルゲームに出場できてとてもうれしかったです。

予選では、雨や風があってOBを出してしまいました。予選では88点でした。決勝は晴れて僕のボールは、空高くまっすぐ飛びました。92点の成績でした。周りのみんながほめてくれました。得意のアイアンやドライバーも練習通りに打ててよかったです。

もしも行けたら世界大会も頑張りたいです。



体操競技

会場: 福岡県立スポーツ科学センター(アクション福岡) サブアリーナ
参加アスリート数: 16名

参加アスリート感想 ● 嶋津 嘉隆 (SON・宮城)

久しぶりのナショナルゲームで、出発前からすごく緊張していました。お母さんに「いっぱい楽しんできて。」と言われましたが、本番でもドキドキでした。でも、スタッフの方やお母さんたちの応援、コーチに注意された事、仲間と頑張った練習を思い出して笑顔でやりました。メダルが2つもとれた時は、とてもうれしかったです。それと、跳馬が苦手な僕に東京のアスリートが「思いっきり踏み切るといいよ。」と教えてくれたのがうれしかったです。これからも、もっと練習して上手になれるように頑張ります。楽しい思い出をありがとうございました。



卓球

会場: 北九州市立総合体育館
参加アスリート数: 88名

参加アスリート感想 ● オン 万里 (SON・福岡)

僕は、開会式に福岡選手団で音楽と歩調を合わせて入場しました。

MISIAさんの「HOPE & DREAMS」の歌で思いっきり踊って楽しかったです。

卓球の試合では、すごく緊張したけど、集中して頑張りました。結果は5位でした。

そしてリボンをもらいました。

ナショナルゲームに参加できてとてもよかったです。





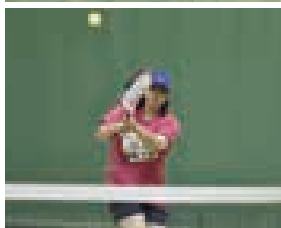
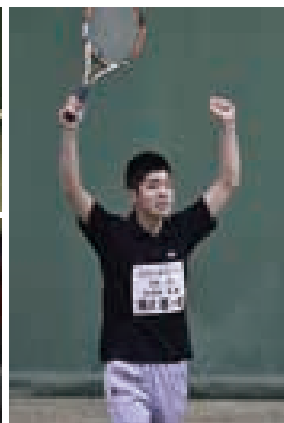
テニス

会場: 東平尾公園博多の森テニス競技場
参加アスリート数: 58名

参加アスリート感想 ● 安藤 博隆 (SON・千葉)

福岡大会に行ってきました。飛行機の乗務員さんにスペシャルオリンピックスのみなさん頑張ってくださいと言われ、機内で拍手がありました。僕はびっくりして少し照れました。

テニスの決勝では、緊張とやる気でいっぱいでした。金メダルと銀メダルは手に入れたことがなかったので勝つつもりで頑張りました。はじめは僕が有利でしたが、相手が強くて引き離されました。絶対に勝つぞと自分に言いました。自分の持てる力を出し切りしました。金メダルをかけてもらってすごく嬉しかったので、ガッツポーズをしました。羽田空港でも家族を見つけてガッツポーズをしました。



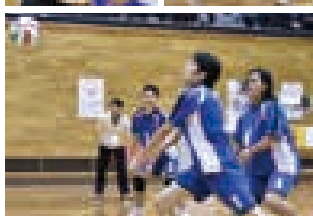
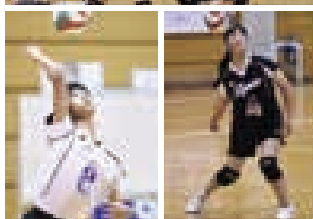
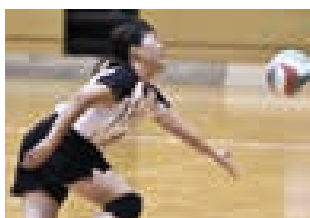
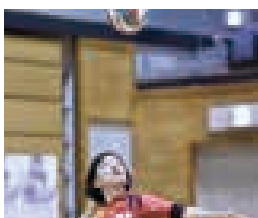
バレーボール

会場: 福岡県立スポーツ科学センター(アソシオン福岡) メインアリーナ
参加アスリート数: 23名

参加アスリート感想 ● 矢田 陸雄 (SON・京都)

僕は4年前からスペシャルオリンピックス日本・京都でバレーボールをしています。僕と同じチームの人たちがアテネに行くのを見ておどろきと感動の気持ちを持ち、僕も世界大会に行きたいと思い、練習もなるべく休まず行くようにしました。福岡のナショナルゲームに行けることになり、一生けんめい練習をしました。僕は声をかけあったりするのが苦手で、それでボールを落としてしまうことがありました。でも、チームでたくさん練習するうちに少しずつ声を出せるようになってきました。

そして試合で勝つことができました。これまでの練習の成果が出たと思ううれしかったです。金メダルがもらえて本当によかったです。これからもチームみんなで頑張りたいです。



フライングディスク

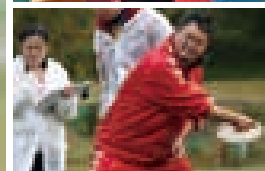
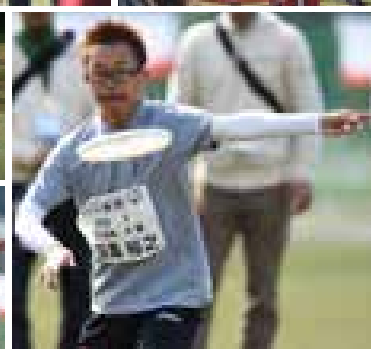
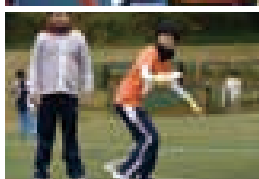
会場: グローバルアリーナ グリーンフィールド
参加アスリート数: 5名

参加アスリート感想 ● 櫻谷 祐子 (SON・岐阜)

私は、初めてナショナルゲームに出場しました。予選は、アキュラシーで枠の中に9枚入れて、ディスタンスは35メートル飛びましたが、本番では、アキュラシー 7枚とディスタンスは風のせいもあり 26メートルしか飛ばせませんでした。けれど、2種目とも銀メダルを獲得できて嬉しかったです。大阪のアスリートの人や佐賀のアスリートの人達と仲良くできて楽しかったです。

ボランティアの方々とハイタッチできたのが楽しい思い出になりました。

4年後のナショナルゲームにも出られるように頑張って練習を続けたいです。





馬術(エキシビション)

会場: 福岡県馬術競技場
参加アスリート数: 10名

参加アスリート感想●内山 萌(SON・神奈川)

福岡のナショナルゲームで馬術競技にできました。8年前に SON・神奈川で、ジョー(馬の名前)に乗せて貰って楽しかったので、月一回、今も練習しています。

11月1日、とても朝早く、飛行機に乗って大変でした。初めて会ったナポレオン(馬の名前)に乗せて貰いました。とても、緊張しました。でも、うまく乗れて、嬉しかったです。ナポレオンに、ありがとうございます。

MISIAさんにメダルをかけて貰って、とても嬉しかったです。その時、嬉しくて泣いちゃいました。

また皆で競技にでたいです。



ユニファイドスポーツ®/ ユニファイドスポーツ®・ レクリエーション

実施競技: バドミントン、卓球、馬術、ボッチャ、ふうせんバレー

大会2日目、3日目の11月2-3日に知的障害のある人となない人がスポーツを通じて交流を深めるためのプログラム「ユニファイドスポーツ®/ユニファイドスポーツ®・レクリエーション」をバドミントン、卓球、馬術、ボッチャ、ふうせんバレーにて実施しました。なお、バドミントンでは事前からアスリートがコーチやボランティアとダブルスを組んで練習し、競技に挑みました。ユニファイドスポーツ®が正式種目となったのは今大会が初めてです。



ヤングアスリート™ プログラム

会場: グローバルアリーナ 松本市記念道場
参加アスリート数: 7名

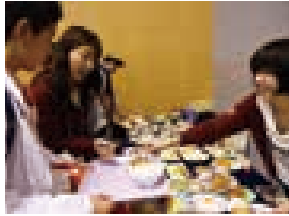
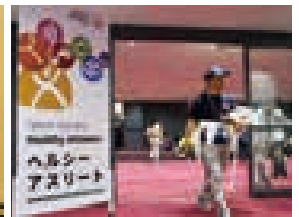
スペシャルオリンピックスでスポーツトレーニングを始める前の2歳半から7歳の知的障害児を対象としたプログラムで、楽しみながら参加し、身体機能や視覚と手の協調運動を発達させることを目的としています。今大会では、ナショナルゲーム初となるヤングアスリート™プログラムのデモンストレーションを実施し7名のアスリートが参加しました。



ヘルシー・アスリート®・プログラム (HAP)

会場: マリンメッセ福岡サブアリーナ
参加アスリート数: 延べ 1,011名

大会1日目の11月1日、開会式前にマリンメッセ福岡にて知的障害のある人たちの健康増進や競技能力の向上のための健診プログラム「ヘルシー・アスリート®・プログラム(HAP)」を実施しました。今回も医療関係者や学生など、多くのボランティアの皆様のご協力の下、総勢 1,011名のアスリートに健診(6部門: 筋力・柔軟性の改善、視力、聴力、口腔、足、栄養・生活習慣)を行うことができました。健診の結果、医療機関にかかる必要のあるアスリートには、引き続きフォローアップを行い健康の向上につなげていきます。



体験プログラム

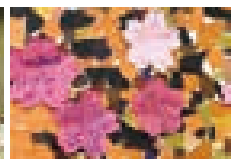
実施競技: フライングディスク、ボッチャ

大会2日目の11月2日、グローバルアリーナにてフライングディスク、ボッチャの体験プログラムを実施しました。本大会に参加しないアスリート及びスペシャルオリンピックスに参加していない知的障害のある方を対象に実施し、スポーツの楽しさやスペシャルオリンピックスを知ってもらう機会となりました。



選手団交流会

大会2日目の11月2日の夜、選手団が宿泊する各アスリート村にて、本大会に参加している全国の選手団同士の交流を深めるための「選手団交流会」が行われました。交流会はナショナルゲームならではのイベントの1つでボランティアの皆さんのご協力でゲームやダンスなどが行われ楽しいひと時を過ごしました。



大会を応援してくださった大会来賓・ゲスト・サポーターの方々

大会前の記者発表や採火式、そして開会式、各競技会場、閉会式と
様々なところからエールを送っていただきました。



キャロライン・ケネディ駐日米国大使

今回、スペシャルオリンピックス 2014福岡大会に参加できたことは、私にとって特別な事でした。それは、私の家族が長年にわたってスペシャルオリンピックスの活動の意義を信じてきたからです。私の父は、知的障害のある人々をホワイトハウスに招待した最初の米国大統領です。叔母はスペシャルオリンピックスの創設者で、もし生きていたならば、素晴らしい技能を持った皆さんが、互いにしのぎを削り、勝利を目指して戦う姿を見て誇らしく思ったことでしょう。

また、オバマ大統領夫妻が大会会長を務める 2015年アメリカ ロサンゼルスで開催の「スペシャルオリンピックス夏季世界大会」に、今大会で選考されたアスリートの方々が日本選手団として参加されると聞いています。日米は共にスポーツ大国であり、人はみな生まれ持った能力に関係なく尊厳と尊敬に値するという信条を共有しています。

スペシャルオリンピックスはスポーツを通して世界中の考え方を変える取り組みです。アスリートの皆さん、私はあなたの方の大ファンです。米国民と共に、私は競技会そして人生で皆さんが勝利をつかむのをずっと応援していきます！



スペシャルオリンピックス国際本部会長

ティモシー・シュライバー氏

アスリートの皆さん、よく頑張りました！皆さんの競技技術、みなぎる勇氣と喜びで日本中の人々を驚かせました。ファミリーの皆さん、今こそ誇りを持ってこの感動の光を輝かせる時です。日本の国民の皆さんがあなた方のお子さんを称賛し、そして我々も称賛します。ボランティアの皆さんには感謝できません。皆さんが大会に捧げた時間と思いが大きな違いを作りました。

そして、すべての大会運営に携わられた皆さん、スポンサー企業の皆さん、応援団の皆さん、皆さんの協力なくしてはこの大会の成功はありませんでした。スペシャルオリンピックスは地域全体が人間の魂の気高さを称えるとき、はじめて成功を取めることができます。

日いつる偉大な国の皆様、この特別な国のようにスペシャルオリンピックスも日々新しく生まれ変わっていることを覚えていてください。私たちの希望の炎は決して消えることはありません。

スペシャルオリンピックスとは毎日の、日々のことであり、今回の競技会がアスリートたちのチャレンジする日々へとつながりますように、そして共生的な社会へとつながりますように。

ありがとうございました。共にプレーし、共に生きましょう。スペシャルオリンピックス日本 ブラボー！



ミス ユニバース 2007 スペシャルオリンピックス日本ドリームサポーター

森 理世 さん

今回、開会式という大舞台で、初めて司会を務めさせていただきました。各県のアスリート入場紹介なども、とても興奮しましたし、私にとって素晴らしい経験となり今までとは違った形で大会に貢献できた事を誇りに思い、本当に感謝の気持ちでいっぱいです。

福岡県内、様々なエリアで競技が行われましたが、応援に行く日頃の成果を発揮しているアスリートの白熱した試合はもちろんのこと、全ての会場でボランティアの方々の温かい声援と献身的なサポートにも感動し、スペシャルオリンピックス日本が沢山の素晴らしい皆様

に見守られている事を改めて感じ、胸が熱くなりました。

アスリート達の活躍は今回も感動を与えてくれました。いつもどれだけの勇氣をもらえていることか！アスリートの皆さん！世界大会は休む暇なくすぐにやりますが、活躍を心から祈り、応援しています！

そして、わたくしもドリームサポーターという形でSONの一員である立場から、今回たくさんの企業・団体、そしてボランティアの方々に支えていただき、無事に大会が閉幕できましたことに心より感謝致します。本当にありがとうございました。



元サッカー日本代表 スペシャルオリンピックス日本ドリームサポーター

北澤 豪 さん

私は今回、スペシャルオリンピックス日本夏季ナショナルゲーム・福岡に、アスリートと共に聖火をつなぐトーチランナーとして参加させていただきました。開会式会場は、アスリート達の熱気で満ち溢れ、またこの大会を支えている多くのボランティアの皆さんの優しい笑顔とアスリートを応援する声に出会うことができました。

スペシャルオリンピックスの活動に携わせていただく際にいつも感じるのは、誰かのために何かをしたいという気持ちは誰にでもあって、その

一人一人の思いが集まるとこんなにも感動する場が作れるのだということです。

現在、2020年の東京オリンピック・パラリンピックに向けてスポーツムーブメントが加速していますが、日本でのスペシャルオリンピックスの活動はまだまだ認知されていないと聞いています。スペシャルオリンピックスを一人でも多くの方々に知っていただき、全国に広めていくために、これからも応援していきたいと思っています。



アテネオリンピック競泳金メダリスト スペシャルオリンピックス日本ドリームサポーター

柴田 亜衣 さん

2012年冬季ナショナルゲーム・福島に続いたの参加になった福岡大会開会式では、予想以上の盛り上がりで、参加者皆さんの熱い気持ちが伝わってきました。そして、2011年夏季世界大会・アテネの結団式から活動を応援させていただいておりますが、夏季大会の競技を間近で応援したのは初めてでした。なんと言っても水

泳のアスリートの応援に行けたことは嬉しく、競技途中の挨拶も熱心に耳をかたむけていただき、スペシャルオリンピックスに参加する皆さんの温かさに触れることができました。これがスペシャルオリンピックスの素晴らしさですね!もっともっとたくさんの方々にスペシャルオリンピックスの魅力が伝わるよう今後も応援しています。



陸上パラリンピック選手 走幅跳日本記録・アジア記録保持者 大会サポーター

佐藤 真海 さん

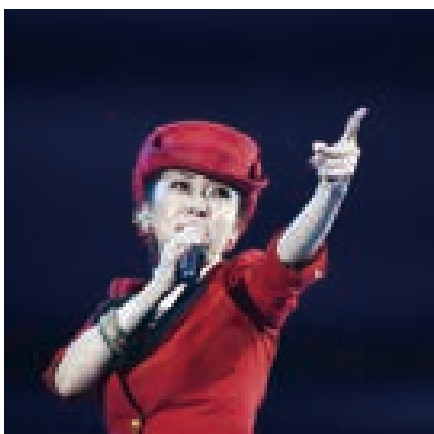
今回初めてスペシャルオリンピックス日本のナショナルゲームの開会式に参加し、会場は、選手団、ボランティア、応援団の方々の熱気で包まれていました。私は、アスリートと一緒に聖火ランナーを務め、会場から温かい声援をいただきとても光栄でした。

そして、陸上競技の応援にも行かせていただきましたが、アスリートの競技レベルの高さに驚くと同時に、心から陸上が好きで自分を限界まで

追い込む姿がとても印象的でした。

私は、このスペシャルオリンピックスのアスリートの輝く姿をより多くの方々に知って、実際に見ていただけるよう、応援していきたいと思っています。

スペシャルオリンピックスのアスリートの皆さん、感動をありがとう!これからもトレーニングを頑張り、競技を楽しんでください!



スペシャルオリンピックス日本公式応援ソング「HOPE & DREAMS」楽曲提供アーティスト

MISIA さん

開会式で公式応援ソング「HOPE & DREAMS」を含む数曲を歌わせていただきました。アスリートのみなさんが楽しんでくださっていることが伝わってきて、嬉しかったです。仲間や、ボランティアの方達と手を取り合って、歌ったり踊ったりしているアスリートも多く、「楽しい時間を共有する」「互いを知り合う」という点でも、微力ながらお手伝いできたのではないかと思います。

2日目には馬術競技を観戦したのですが、スポーツがアスリート達に与える力の大きさ、素晴

らしさを目の当たりにし、感激しました。馬術競技は、日本ではまだナショナルゲームの公式競技ではありませんが、より多くの方に体験してもらえたら素敵だなと思います。

大会に参加出来る機会を待つ方は、日本にまだまだ沢山いらっしゃるはずです。この大会での取り組みが、もっと広がり、社会全体での理解や協力体制が十分とは言えない現状が、改善される事を期待しています。また、今回大会に参加し、その可能性を見た気がいたしました。

大会を支えてくださったボランティアの方々

県内・県外から延べ4,868名のボランティアが参加!大会運営や選手団サポートにご協力いただき
アスリートたちの今大会の活躍を支えてくださいました!

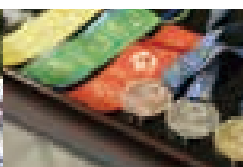


ソニー生命保険株式会社

鶴原俊之さん テニス会場 表彰班

2014年夏に、福岡で行われたサッカー大会でのボランティアに続き、2度目のボランティア参加でした。今回は、テニス会場で表彰式の副責任者を担当。事前に何度も予行演習をしていたのですが、本番はやはりいろいろなことが発生してなかなか苦労しました。特に、SOは全員表彰なので、最も多くて8人が表彰台に並びます。中には、棄権や失格で表彰台に上られ

ないアスリートもありますが、一緒に表彰台の横に並んでもらうので、間違えてはいけないし。でも、アスリートの笑顔は最高! 全身で喜ぶアスリートを間近にできて、感動しました。長野のアスリートたちが交通手段の関係で表彰式までいられないと聞き、何とか出られるようにできないか表彰の順番を調整し、結果的に表彰式に参加できて大喜びしてもらえたのが、とても嬉しかったです。



東京海上日動火災保険株式会社

山本由布さん 水泳会場 DAL

ボランティア自体初体験だったので、自分でも大丈夫だろうかと、最初は不安もいっぱいでした。でも、結果的にすごく楽しかった!水泳に参加した福島のアスリート2人とヘッドコーチと、2日間ずっと一緒に行動してサポートをさせていただいたのですが、一人のアスリートが私と同学年で、いろんな話をして和気藹々。競技中は、一生懸命応援させてもらって、ゴールの瞬間は私も感動しました。1日目終

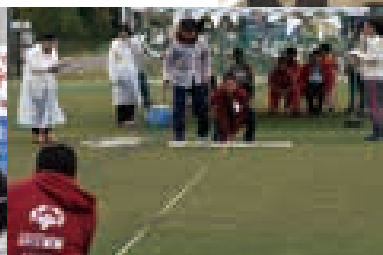
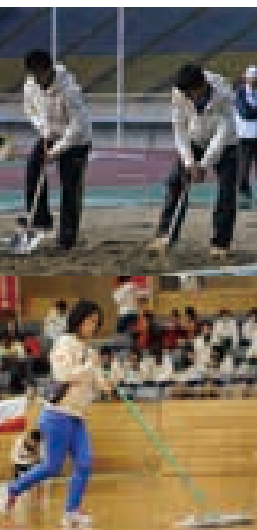
わったとき、「明日も会える?」と聞いてくれて、「明日も一緒だよ」って言うたら喜んでくれて、たった1日で私を受け入れてくれたと思い、嬉しかったですね。その気持ちを伝えたくて手紙を書いて渡したら、後日コーチから写真とメールもいただき、縁もゆかりもなかった福島の人とつながりを持てたことにとても感動しました。新しい人との出会いを、これからも大事にしていきたいと思います。

SCSK株式会社

原田和彦さん ボウリング会場 警備誘導班 班長

SOのボランティアとしては、ランニングでアスリートと一緒に走ったのに続き 2度目の参加でした。今回は、警備誘導の班長だったので、無事務められるのか不安もありましたが、参加される他のボランティアの方々が結構慣れていて、テキパキと動いてくださり助かりました。遠方から参加される方もいて、すごいですよね。事前に打ち合わせをしていたものの、当日になるとやはり予想外のことも起こり苦

労もあった2日間でしたが、無事に終わったのが何よりです。あっという間の2日間のために、これほど多くの方が準備にもすぐく時間をかけていることにも、改めて驚きました。大会会場全体、応援の人も一緒になって盛り上がっているのも、とても楽しい大会だと思いました。これからもぜひ、アスリートと一緒に楽しめる活動をお手伝いしたいと思います。



九州電力株式会社

江口勝也さん バスケットボール会場 総合案内班 班長

会場準備と、ボランティアや選手団の受付・迎入れをはじめ、会期中の総合案内班の班長を務めました。会社でボランティアの取りまとめ役をやっていたこともあったので、ボランティア自体には慣れていましたが、これほど大規模の大会運営は初めてでした。こんなに大規模なのに、準備段階から、本当にすべてボランティアの力で成り立っている大会なんだと、少し驚い

たところもあります。動き方など、少しずつマニュアル化して引き継げることがあるといいかと思いましたが、遠方から参加しているボランティアの方も多く、皆さんよく動いてくださり、楽しい3日間でした。バスケットボールの試合を少し観戦できたのですが、アスリートの皆さんがあまりにも上手くて、驚きました。スポーツに真剣に取り組み、一生懸命頑張っている姿に感動しました。

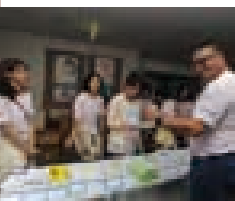


福岡電力総連

先川勇司さん アスリート村

グローバルアリーナのアスリート村で、選手の皆さんの受け入れから食事・入浴などのサポート、夜の見守り、朝の送り出しなど、全般をサポートさせていただきました。事前に打ち合わせや準備などを行ってはいましたが、当日になると想定外のことがいろいろ起こり、よく走り回った3日間でした(笑)。でも、この3日間は、私にとっても大きな経験でした。アスリートやコーチ

の方々との触れ合いが楽しいのはもちろん、大勢のボランティアスタッフと協力しあって、その時々を考え、行動することの大切さを痛感したり。無事、皆さんを最後まで送り出すことができてよかったと思います。あるスタッフが、コーチから「今回は、食事や入浴などがとてもスムーズに進められていて、ありがたい」と言っていただけだと聞き、それがとても嬉しかったです。



福岡から生れたスペシャルオリンピックスの輪!

大会を迎えるにあたり、多くの方々にご協力いただき、大会を盛り上げました。
今大会を通じて福岡から新たなスペシャルオリンピックスの輪が生まれ、全国へと広がりました!

2013年9月 大会ロゴ決定

「みんなが参加することで笑顔になれる大会」をコンセプトとしてアートディレクター JUMPEI MIYAO氏が製作されました。カラフルな4色を使用し、各色はアスリート、コーチ、ボランティア、サポーター(ギャラリー)を表現しており、それぞれが支え合い、重なり合っていて、この大会が成立することを表されています。

スペシャルオリンピックス
2014 福岡
Special Olympics Nippon National Summer Games Fukuoka 2014



はじける はずむ わたしも わたしも...ふくおかから

はじける はずむ そのままのアスリートが競います。
小さな 小さな はじける はずむ そのままの姿です。
いつの間にか周りに小さな 小さな はじける はずむが生まれます。
そして 福岡の秋空一杯がはじけています。 はずんでいます。

2013年9月 大会スローガン決定

「はじける はずむ アスリートに刺激され、いつのまにか徐々に自然にはじけている はずんでいる自分を発見する、福岡の大会」をイメージして、ロゴと一緒に今大会スローガンが決まりました。

2013年11月 記者発表

「スペシャルオリンピックス 2014福岡」記者発表。
大会開催1年前の2013年11月8日、福岡市内にて大会の認知を図るため記者発表を行い、有森裕子大会会長が本大会への想いを述べ、そして、大会サポーターの王貞治さん、柴田亜衣さん、中本健太郎さん、北澤豪さんから応援メッセージをいただき、大会開催をPRしました。



2014年3月 採火式

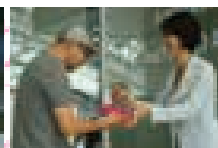
2014年3月21日(金・祝)、太宰府天満宮より拝受した大会のシンボルとなる大会火が採火され、応援に駆け付けて下さった森理世さん、君原健二さん、小鴨由水さんとアスリート、そして70名以上の随伴ランナーが聖火を持ちトーチラン(聖火リレー)を行いました。





2014年5月 博多どんたく

2014年5月3日(土)、福岡博多を代表する祭り「博多どんたく」にスペシャルオリンピックス2014福岡隊として有森裕子大会会長はじめアスリート、ボランティアの方々、およそ200名が大会PRをして練り歩き、「特別賞」を受賞しました。

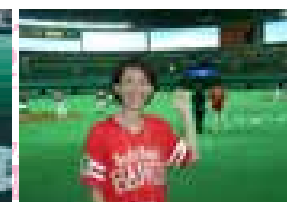


2014年8月 ポスター公募 ポスター展

2014年8月9日(土)～24日(日)、アスリートを応援するポスタービジュアルを募集し、グランプリに輝いた作品は大会応援ビジュアルとして、ポスターをはじめ交通広告、パンフレット、CM等で掲載し、大会をPRしました。

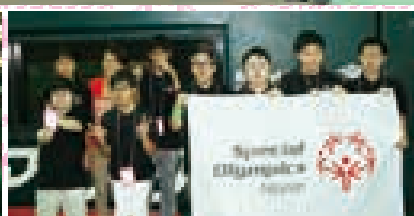
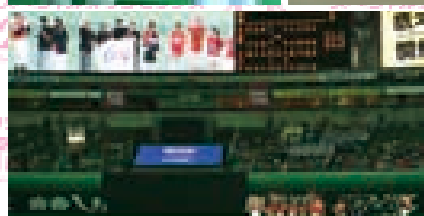
2014年8月 応援フラッグ

2014年8月22日(金)～24日(日)、JR博多シティにて応援フラッグワークショップを実施し、アスリートたちがこれまでの練習の成果を100%出し切れるよう、一般の方々に応援フラッグを作っていました。



2014年9月 福岡 ヤフオク!ドーム 「始球式」

ドームで行われる福岡ソフトバンクホークス対楽天イーグルス戦にて、大歓声の中、有森裕子大会会長が大会PRを兼ねて始球式を行いました。



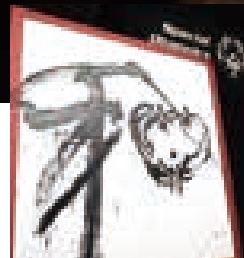
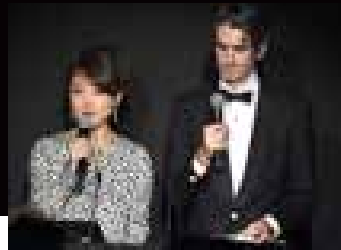
Special Olympics Nippon 20th Anniversary

スペシャルオリンピックス日本設立20周年を記念するチャリティパーティーを開催!

スペシャルオリンピックス日本は、2014年に設立20周年を迎えました。その節目を記念して、チャリティパーティーを開催し、多くの方のご協力のもと盛大に行われました。



Special Olympics Nippon
20th Anniversary Party



開催概要

名称……………Special Olympics Nippon 20th Anniversary
開催日程……………2014年10月31日(金)
会場……………パークハイアット東京 39階ボールルーム
参加メンバー……………スペシャルオリンピックス国際本部会長 ティモシー・シュライパー氏
駐日米国大使 キャロライン・ケネディ氏
文部科学大臣 下村博文氏
スペシャルオリンピックス グローバルアンバサダー 中田英寿氏
ピアニスト 横山幸雄氏
書家 川尾朋子氏
オークショニア ヒュー・エドミーズ氏
司会 フローラン・ダバディ氏、山田玲奈氏

このパーティーの参加費、そしてパーティーで開催されたオークションの収益は「2015年スペシャルオリンピックス夏季世界大会・ロサンゼルス」に出場する日本選手団の派遣費に大切に活用いたします。会場には、北澤豪さん、柴田亜衣さん、竹下景子さん、乙武洋匡さん、杉山愛さん、別所哲也さん、名和晃平さん、京子スペクターさん、KOSHINO JUNKOさんはじめ多くの著名人の皆様も駆けつけて下さいました。

2014 Special Topics

スペシャルオリンピックスグローバルアンバサダーに中田英寿さんが就任

スペシャルオリンピックスグローバルアンバサダー

中田英寿 さん



僕は現役を辞めて以来、世界中を色々と旅をしました。その時に、言葉のわからない国、文化の違う国、色々な国に行きましたが、サッカーがあったことによってどこの国の人とも、コミュニケーションがとれて、あらゆる土地で友達ができました。

そういった経験を何度も経た上で、自分自身サッカーやスポーツの力を感じ、これはスタジアムでやるものではなく、スタジアムの外でやることに本当の力があるのではないかと思います、チャリティマッチなどの活動を実施してきました。

そんな中、ティモシー氏(スペシャルオリンピックス国際本部会長)と南アフリカで会う機会がありました。僕もそれまでスペシャルオリンピックスの名前は知っていましたが、具体的な活動や歴史などはあまり知りませんでした。ティモシー氏と出会ったことで、色々と勉強し、またアスリートたちと触れ合い、一緒にプレーをしました。僕はそこでスポーツは一番のコミュニ

ケーションであると再確認し、頭で理解しようとするからできないのであって、実際に経験を共にすることによって分かり合えることはたくさんある、その中でスポーツというのは大きなコミュニケーションのツールになると思ったので、ぜひ何か一緒にできないかなと話した結果、スペシャルオリンピックスグローバルアンバサダーとして、協力させていただくことになりました。

僕自身、自分がスポーツ選手としてやってきた経験を活かして、より多くのスポーツ選手、日本だけではなく海外の選手等もこの活動に巻き込んでいけたらと思います。そして、何よりも自分自身が、スペシャルオリンピックスに参加することによって非常に楽しい経験をしているということが一番大事であり、またより多くの人に楽しんでもらいたいです。僕は楽しいからスペシャルオリンピックスに参加しますし、そういった人をより多く増やしていけたらと思っています。

HOPE & DREAMS

MISIAさん楽曲「HOPE & DREAMS」が
スペシャルオリンピックス日本公式応援ソングに決定!

ミュージシャン

MISIA さん



世界で活躍するミュージシャン、MISIAさんの楽曲「HOPE & DREAMS」が、正式に SON公式応援ソングに決定しました。福岡大会での開会式では、ご本人が登場して歌い、大いに盛り上げてくださいました。

スペシャルオリンピックス日本公式応援ソング

HOPE & DREAMS

歌詞: MISIA
作曲: Toshiaki Matsumoto
歌: MISIA

駆け抜ける飛行機雲 僕らの願いアテンションプリーズ
限りある時の中 走り続けてゆこう

I' M A DREAMER 夢を語るたびに 熱くなる思いは宝物
手を伸ばして待ち続けた空 旅立ちの時は今 いつの日も

みんな 空見上げ 歩いてきたんだ 前を向いて 笑えるように
つまずいてもいい 振り返りはしない 今だ 飛び立て 夢ロケット

多数決が最良の 答えを出すとは限らない
だって僕らが描く 未来はイマジネーション

WHO IS THE DREAMER?

人と違う自分に なぜ人は不安を感じるんだろう
孤独になれることなんてダメさ 願いは強さになるから 誇り高く

全てを真っ赤に 染める夕焼けは 明日を信じる 情熱の色
いつも心には 広大なロマンス 空見上げて 歩いてく

変わることを願う君 変わらぬことを望む人
それぞれ 信じる 空を見上げて MY DREAM

みんな 空見上げ 歩いてきたんだ 前を向いて 生きてきたんだ
明日咲く花に 涙をあずけて 胸には HOPE & DREAM
長い夜を越え 星空の向こうで 出会うものは きっと素晴らしい
思い切り空へ 未知なる宇宙へ 今 飛び立て 夢ロケット

公益財団法人 スペシャルオリンピックス日本
2014年第6回スペシャルオリンピックス日本夏季ナショナルゲーム・福岡
寄付・協賛企業団体一覧

 SoftBank



















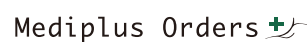










■ナショナルパートナー

ソフトバンク(株)、ヤフー(株)、ワイモバイル(株)、(株)ユニクロ、ソニー生命保険(株)、アディダス ジャパン(株)、富士ゼロックス(株)

■ウェブサイトパートナー

サイエントグループ

■プレミアムスポンサー

日本KFCホールディングス(株)、日本コカ・コーラ(株)

■マーケティングパートナー

(株)アライヴン

■プロモーションパートナー

(株)AOI Pro.

■大会プレミアムスポンサー

東京海上日動火災保険(株)、(株)三菱東京UFJ銀行、三菱UFJ信託銀行(株)、明治安田生命保険相互会社、ビザ・ワールドワイド・ジャパン(株)、日本航空(株)、ピーアークホールディングス(株)、東京マラソンチャリティ"つなぐ"、(株)ラナ、(株)JAMMY

■大会特別協賛

新日本製薬(株)、(株)パソナ、健康コーポレーション、グリーンコープ、メディプラスオーダーズ

■助成金

スペシャルオリンピックス冬季世界大会長野記念資金、(一財)日本メイスン財団、全国生活協同組合連合会、全国労働者共済生活協同組合連合会、スペシャルオリンピックス国際本部、宗像市、(独)日本スポーツ振興センタースポーツ振興くじ助成、(公財)森村豊明会、(公財)ヤマト福祉財団、マテルこども財団、福岡市コンベンション開催助成金、宗像市社会福祉協議会、(公財)西日本産業貿易コンベンション協会

■フレンドシップスポンサー

(一社)日本フードサービス協会、(株)NTTドコモ、(株)スリーボンドホールディングス、(株)三井住友銀行、三井不動産(株)、三井物産(株)、日本生命保険相互会社、リシュモンジャパン(株)、SCSK(株)、医薬品産業労働組合連盟、ドイツ銀行グループ、(株)セイブシステムリンク、ニホンモニター(株)、信越化学工業(株)、(株)大林組、加賀電子(株)

■マーケティング支援企業

(株)オニザキコーポレーション

■大会寄付・協賛・協力

コバケンとその仲間たちオーケストラin福岡 実行委員会、福岡運輸(株)、福岡倉庫(株)、国際ソロプチミスト福岡・東、(株)JR博多シティ、(株)ひよ子、出光興産(株)、(株)福岡銀行、(株)九電工、九州旅客鉄道(株)、西日本鉄道(株)、西部ガス(株)、(株)西日本シティ銀行、(株)シー・アール・シー、(株)安川電機、福岡博多東ライオンズクラブ、新鮮市場サカイグループ、(株)佐電工、ユニバーサルスポーツ財団、コカ・コーラウエスト(株)、TOTO(株)、凸版印刷(株)、(株)電通九州、福岡ベイシティ21ライオンズクラブ、SON・福岡 歌の花がごチャリティコンサート、九州電力(株)スリーズ会、(株)健康の杜、(株)カステラ本家 福砂屋、テンプスタッフ福岡(株)、富士ゼロックス端数倶楽部、(株)シマンテック、(株)ふくや、(一社)日本障害者歯科学会、(一社)福岡市医師会、ちくご菜の花ライオンズクラブ、正晃(株)、トヨタ自動車九州(株)、(株)渡辺商会、SON・福岡ゴルフチャリティ、(株)システムトラスト、かたおか、福岡博多ライオンズクラブ、(株)JTB九州コミュニケーション事業部、(株)福岡情報ビジネスセンター、(一社)宗像歯科医師会、明治屋産業(株)、(医)イムズ(ACTデンタルクリニック)、国際ロータリークラブ、福岡東ロータリークラブ、福岡北ロータリークラブ、笠青峰画業50周年日本画展実行委員会、九州盛和会、ユー・オ・スグループ、八幡南ロータリークラブ、福岡城西ロータリークラブ、(一社)九州経済連合会、大牟田ライオンズクラブ、大牟田中央ライオンズクラブ、大牟田三池ライオンズクラブ、松尾新吾、友成一英、川原千恵子、田中理恵子、松上賢、渡邊浩美、中島教子、Piton ink、村上智一、(株)利助オフィス手島裕司、(株)システムオーディット、(株)サヴィー、トリニティSP(株)、博多座、福岡ソフトバンクホークス(株)、アソコプロダクション、(医)雪の聖母会聖マリア病院、ペーカリーカフェキッチンランプ、精華女子高等学校吹奏楽部、福岡大学付属若葉高等学校ダンス部、(公社)福岡県医師会、福岡県内科医会、福岡県整形外科医会、福岡県眼科医会、(一社)福岡県歯科医師会、(一社)福岡県歯科衛生士会、(公社)福岡県理学療法士会、(一社)福岡県言語聴覚士会、(公社)福岡県栄養士会、福岡市歯科医師会、九州大学、福岡大学、九州歯科大学、福岡歯科大学、九州看護福祉大学、福岡歯科衛生専門学校、若楠療育園、久山療育園重症児者医療療育センター、おがた小児歯科医院、共同組合オールジャパンメガネチェーン、キクチ眼鏡専門学校、ライオンズ国際協会、(株)岩崎、ウェルチ・アレン・ジャパン(株)、オーティコン(株)、オムロンヘルスケア(株)、(株)オーラルケア、サフィロジャパン(株)、サンデンタル(株)、第一貨物(株)、東海光学(株)、(株)トプコン、(株)ニコンエシロール、日本光電(株)、(株)ピーブランド・メディコ・デンタル、(株)ブロードント、(株)モリタ、リオン(株)

■スペシャルオリンピックス日本 寄付・協賛

大阪マラソン組織委員会、AIGジャパン・ホールディングス(株)、イービーエスディーリングリソシスジャパン(株)、(株)セイブシステムGOLF INVITATIONAL、セコムチャリティオークション事務局、東京海上フィリハーモニックオーケストラ部、東京海上日動Share Happiness倶楽部、(株)CHINTAI、(株)マッシー、エーザイユニオン、(株)三菱東京UFJ銀行社会貢献基金、ブラザーズ(株)、海外酒販(株)、J.P.モルガン、日本オラル(株)、虎ノ門積善会、(公社)日本ボウリング場協会、AGCセラミックス(株)、共同カイテック(株)、UAゼンセン、(株)ソニックジャパン、(株)S.D.B.B.、グロッセ・ジャパン(株)、明治神宮崇敬会、学習院同窓会 桜友会、日本オーチス・エレベータ(株)、(一財)三井報恩会、(株)トーエル、ICAP東短証券(株)、(特活)チャリティ・プラットフォーム、(一財)ジャスト・ギビング・ジャパン、I.R.M.アカデミー、森育子ダンススタジオ、ディー・エイチ・エル・ジャパン(株)、ディー・エイチ・エル・ジャパン(株)端数倶楽部、大同生命社会貢献の会、JR東労組、日本アムウェイ合同会社、One by One こども基金、末日聖徒イエス・キリスト教会、ソフトバンクモバイル(株)、千葉県騎手会、(株)日本財託、Triathlon Boys&Girls、アメリカン・エクスプレス・インターナショナル、Inc.日本支社、チャリティ白衣ファッションショープロジェクト事務局、(株)PROFESSOR'S ROUND、杉野服飾大学、高橋尚子杯ぎふ清流ハーフマラソン実行委員会、(株)ブリヂストン、MDRT日本会、軽井沢チャリティー・コンサート実行委員会、(有)ムース、国際ソロプチミスト敦賀、ロバート・ウォルターズ・ジャパン(株)、(株)東急スポーツオアシス、スペシャルオリンピックス支援のためのチャリティコンサート実行委員会、富士ゼロックス端数倶楽部、(株)ソーシャル・スパイス・カンパニー、映画「天心の譜」天草上映実行委員会、富士ゼロックス埼玉端数倶楽部、UBS証券(株)、エヌ・ティ・ティ・コミュニケーションズ(株)、ジョンソン・エンド・ジョンソン(株)メディカルカンパニー、伊那食品工業(株)、(株)トシ・コーポレーション、インフィリック(株)、ソニー生命保険(株)大阪中央LPC第5支社、「スペシャルオリンピックス日本×PASS THE BATON」チャリティーマーケット、(株)グッドヒル、(株)ビジネスパートナーズ、東京都立大田桜台高校生徒会、神戸女学院高等学校75回卒業生一同、(株)NTTデータ・アール、東京ワシントン婦人会、富士ゼロックスチャリティーゴルフ大会、(有)難波アソシエイツ、(株)鈴廣蒲鉾本店 鈴和会、八王子東京パイロットクラブ、(株)スマイルズ、(株)ロジネットジャパン西日本、(株)かるみあ、(株)アップフロントワークス、(株)キューオーエル、シーズカフェ、(株)アイデアインターナショナル、トヨタ輸送(株)、キャロウェイゴルフ(株)、(株)あおぞら銀行、日本水産(株)、(株)ゴールドウイン、(株)アシックス、ミズノ(株)、エームサービス(株)、日本オフィス・システム(株)、(有)濱田商事、(株)服部不動産、ステート・ストリート・ジャパンCSP委員会、日赤兵庫支部声の図書奉仕団はあもにいグループ、ブルデンシャル生命保険(株)首都圏中央支社、ソリマチ(株)有志一同、ヨシダ印刷(株)、(株)スペクター・コミュニケーションズ、グリーンコープ生活協同組合ふくおか、有馬ロイヤルゴルフクラブ

■SOメイト

損保ジャパン日本興亜企業保険金サポート(株)、損保ジャパン日本興亜キャリアビューロー(株)、(株)ワークスアプリケーションズ、(株)ビルド、マグナス(株)、三井嬉子、廣澤彰、(株)双龍工務店、(株)オーゼン、テラーメイドゴルフ(株)、(株)オオバ工務店、富士ゼロックス福島(株)、福島トヨベツ(株)、(有)KOIZUMI、(医)安積養園、(有)アサカサービスセンター、桐生ガス(株)、群馬トヨベツ(株)、三日月総業(株)、神奈川県ボウリング場協会、富士ゼロックス(株)、富士ゼロックス端数倶楽部、(株)トーエル、大安興業(株)、横浜ゴム(株)、日本発条(株)、セイコーエプソン(株)、富士ゼロックス長野(株)、(株)ティアマリア、JA長野県グループ、長野大学後援会、ホクト(株)、丸美屋食品工業(株)、(株)サーキットデザイン、国際ソロプチミスト長野一みず、(一社)新潟県産業廃棄物協会、リントツ(株)、(株)加藤自動車相談所、(公財)徳島県福祉基金、斉藤弘子、徳島新聞社、ヒューマンボランティア協会、UAゼンセン、幸せの太鼓を響かせてin吉野川市、ハッピーエコプラザ、関口彰久・関口真弓、徳島南ロータリークラブ、サンシャイン徳島アネックス、徳島ライオンズクラブ、(株)ノヴィル、新神戸ライオネスクラブ、SO尼崎プログラムを支える会、芦屋平ライオンズクラブ、伊丹猪名野ライオンズクラブ、神戸南ライオンズクラブ、神戸須磨ロータリークラブ、わくわくいきいきフェスティバル実行委員会、甲子園ロータリークラブ、関西日米婦人協会、千原由利子、樋口幸子、国際ソロプチミスト京都、関西紙料(株)、京都ロータリークラブ、京都ブランドワイズメンズクラブ、京都ライオンズクラブ、(医)啓信会、(一社)茶道裏千家淡交会、茶道裏千家淡交会京都四青年部連合会、大同生命保険(株)、日本ランドメタル(株)、鳥取信用金庫、(特活)勇気の翼 インクルージョン 2015、倉吉東ロータリークラブ、トーヤク(株)、富士ゼロックス栃木(株)、明治大学校友会 栃木県支部、花王ハートポケット倶楽部、花王(株)

■協力

(株)フォート・キシモト、(株)RIGHTS、(株)マック、日本バルーン協会、エールラン実行委員会、SONサポーター丸の内女子会、(株)アイデアレント(篠塚正典)、(株)ライゾマティクス、(株)ジャパン通信社、(有)ブルーフィールド、(株)オズマピーアール、トライ・アングル企画、ルーデンス(田川正一)、(株)ディレクターズシステム、志董晃一、宮尾純平、En女医会、中野裕介、Morning☆Diamonds、TOMOKO KOJIMA CHEERDANCE ACADEMY、(公財)日本体育協会、日本スポーツマンクラブ、デルタ航空、クーバー・コーチング・ジャパン、富士ゼロックス東京(株)、セイコーエプソン(株)松本事業所、(株)セルスフォース・ドットコム、第一貨物(株)、エフピコ物流(株)、(株)富士通東北システムズ、(有)サポートプランニング、(株)ステディ スタディ、Chloé青山店、(株)エスイーエス、(株)ワンウェイ、SCSK社会貢献活動クラブ Earth One、キャンマークテイングジャパン(株)、(株)城山、ゼビオ(株)、あさかホスピタルグループ、(株)ティーズフューチャー、(株)スポーツワン、日清ファルマ(株)、(株)知足堂、(株)インパクトトレーディング、(株)明治、Chloé、(株)リッジ、ソフトバンクグループ、(株)セプテーニ・ベンチャーズ、山下泰裕、王貞治、原辰徳、北澤豪、中田英寿、森島寛晃、松浦亜弥、森理世、萩原美樹子、堀尾正明、小林研一郎、為末大、井上康生、国枝慎吾、宇津木妙子、小谷実可子、杉山愛、荒川静香、SHIHO、有働由美子、上野由岐子、柴田亜衣、水鳥寿思、森田智己、久保田智子、西田敏行、名取裕子、和合亮一、アポロ・アントン・オーノ、吉永小百合、町田聖、羽根将一、唐橋ユミ、小島智子、金哲彦、荻原次晴、山本ゆうじ、エリック・ワイナイナ、山田玲奈、三宅宏実、三宅義行、藤井彩子、中本健太郎、秋山浩志、浦田典明、奥田智子、富田薫、生田裕佳、松本真理子、君原健二、小嶋由水、佐藤真海、MISIA

■個人寄付

村上雅則、細川佳代子、三井嬉子、川上優子、小林廣久、岩崎真樹、高石好志、加藤武文、萱間隆夫、小林益久、山口計子、横川浩、水町真理子、杉本憲一郎、木太久茂、斎間誠司、藤本京子、藤本純子、近衛衛子、SON主催第1回エールランご参加の皆様、SON主催エールトーク クリスタルナイトご参加の皆様、SON主催第2回エールランご参加の皆様、SON主催中野裕弓さんチャリティーショーご参加の皆様、SON主催第3回エールランご参加の皆様、SON主催参加費が寄付になる2014年スペシャルオリンピックス日本チャリティーショーご参加の皆様、SON主催第4回エールランご参加の皆様、エール募金ご協力の皆様

2015年 スペシャルオリンピックス 夏季世界大会 ロサンゼルス

2015年7月25日～8月2日にかけて開催される、夏季世界大会・ロサンゼルスへ日本選手団120名(予定)を派遣します。

「2014年第6回スペシャルオリンピックス日本夏季ナショナルゲーム・福岡」に参加した
アスリートの中から選考された日本選手団が世界の舞台へ挑戦します。



大会名称……………2015年スペシャルオリンピックス
夏季世界大会・ロサンゼルス

開催日程……………2015年7月25日～8月2日

開会式:7月25日

閉会式:8月2日

ホストタウンプログラム:7月21日～7月24日

開催地……………アメリカ合衆国 ロサンゼルス

参加者……………177ヶ国・地域より540,000名(予定)

アスリート:7,000名

コーチ・役員:3,000名

競技役員・ボランティア:30,000名

観客:500,000名

日本選手団……………120名(予定)

実施競技……………25競技

大会サイト……………<http://lagames.prod.psddev.com/>

47地区組織活動状況

地区組織名	設立(承認)日	アスリート数	夏季競技実施数	冬季競技実施数
SON・北海道	1998/5/16	101	5	4
SON・青森	2004/11/20	81	3	1
SON・秋田	2014/10/24	60	3	-
SON・山形	2006/7/7	227	5	5
SON・岩手設準	2006/5/11	65	4	3
SON・宮城	1995/11/18	147	10	4
SON・福島	2010/2/5	74	6	3
SON・栃木	2006/3/18	206	4	1
SON・群馬	2013/3/10	67	3	2
SON・茨城設準	2006/2/16	66	2	-
SON・埼玉	2003/2/9	284	6	2
SON・千葉	2001/12/2	324	7	2
SON・東京	1994/10/22	770	11	4
SON・神奈川	1995/4/9	346	8	4
SON・山梨	2006/4/9	105	2	3
SON・静岡	2007/10/14	91	3	-
SON・長野	1998/11/23	242	7	7
SON・新潟	2004/4/4	373	8	5
SON・富山	2005/11/5	123	7	3
SON・石川	1996/7/7	90	7	5
SON・福井設準	2006/5/11	15	2	-
SON・岐阜	2013/3/22	61	4	-
SON・愛知	2000/10/29	214	9	5
SON・三重	2004/10/2	142	4	2
SON・京都	1996/11/17	201	6	3
SON・大阪	1995/3/11	308	9	5
SON・兵庫	2001/6/30	461	10	5
SON・奈良	2007/2/24	87	3	2
SON・和歌山	2010/3/20	39	2	3
SON・滋賀	2014/10/12	122	4	1
SON・岡山	2005/1/18	186	7	1
SON・広島	1998/6/1	169	8	2
SON・鳥取	2014/4/10	56	4	-
SON・島根	2014/4/4	30	3	-
SON・山口	1999/11/21	121	8	3
SON・徳島	1997/6/22	42	7	1
SON・愛媛	2002/2/17	136	5	-
SON・高知	2006/7/15	83	4	1
SON・香川	2008/11/13	63	5	-
SON・福岡	1996/5/19	206	9	6
SON・佐賀	1995/4/8	36	7	-
SON・長崎	2002/3/22	182	6	-
SON・熊本	1993/3/13	341	17	2
SON・大分	1995/12/3	76	6	2
SON・宮崎	2003/12/21	115	6	1
SON・鹿児島	1998/7/11	92	5	3
SON・沖縄	2008/7/15	49	7	-

アスリート数:2013年末時点

スペシャルオリンピックスの使命

Special
Olympics
Nippon



スペシャルオリンピックスの使命は、知的障害のある人たちに年間を通じて、オリンピック競技種目に準じたさまざまなスポーツトレーニングと競技会を提供し、参加したアスリートが健康を増進し、勇気をふるい、喜びを感じ、家族や他のアスリートそして地域の人々と、才能や技能そして友情を分かち合う機会を継続的に提供することです。

スペシャルオリンピックス日本のビジョン

スペシャルオリンピックスは質の高いスポーツトレーニングと競技会を通じて、知的障害のある人々と触れ合うすべての人々が感動を共有し、各地区に根付いた全国的な運動となることを目指します。

スペシャルオリンピックス日本 検索

「かざして募金」でスペシャルオリンピックス日本を応援!



かざして募金

スマホをかざすだけで
スペシャルオリンピックス日本に募金ができます!

かざして募金の方法

1. 「かざして募金」アプリをダウンロード
2. 「かざして募金」アプリを起動して「スペシャルオリンピックス日本」のロゴを撮影
3. 寄付金額を選択
4. 完了

*ソフトバンク以外の方は、クレジットカードでのお支払いとなります。
*法人契約等、ご契約内容によってはご利用できない場合があります。

詳しくは「かざして募金」を検索
アプリのダウンロードはこちらから



スマートフォンをご使用の方



iPhoneをご使用の方